

地域エネルギー交流会 180511

場所 市役所 市民協働センター研修室

日時 平成30年5月11日(木) 12時10分~13時5分

参加者；薦田(市民センター)、市川、松村、宮岡、小野寺、友澤(広島大)、
奈良、下永速(きこりや)、中村修也(Log works)

本日は、奈良さんが木の調達つながりで下永さん、中村さんを招待していただき、新たな話題が多く提供されて、時間が足りない感じでした。

バイオマス産業都市構想シンポジウム第2弾について；市民の要望を考えると大学開催が有効かということになりました。

@7月24日(火) 午後 広島大学学士会館レセプションホールにて

@駐車場(無料)、学生や他の教員の参加などの点でも、メリットがあるかと。

@くらははキャンセルとして、学士会館2Fレセプションホール(下図A)で開催ということで進めることに致します。その際の駐車場は下図Bで徒歩5分。なお、平日開催のため、ゲートは締まっていますが、Cからは臨時許可書をもって入校可能(無料)。

@講演者は、真庭市長、東広島市農林課吉田係長、松村先生、中坪先生(生態学)、中越先生(山水機構の取り組み)+可能ならば賀茂森林組合(児玉さん)

総合討論；コメンテーター；市川先生、薦田さん、山田先生 or 浅野先生 or 小野寺

@東広島市での今後の推進のために何ができるのか？、大学の役割は？など

野外研修会；西粟倉を中心に計画中

9月20-23日周辺の中から2日間(平日開催の可能性が高い)で

2年前に訪問した時より進化している、ホテルを含めて安い

真庭市は価格設定が高い

奥出雲町は、実質停止状態で見ることがない

中村さん(林業)；北広島の森林組合、持続可能性について考えたい(燃料として森林 1t=8000円という価格では大きな赤字)

→松村；FIT(固定買取制度)で儲ける、市川；材として儲ける

薦田；真庭；持続可能性なのか課題？、小野寺；西粟倉モデルなども有益

大村さんと森の幼稚園を講師として関係(志和)、もっと拡大(森の駅など)したい

下永さん；林業資材=材、薪、おがくず、しろぎ(バカの木；食材利用)、葉の利用

木の利用効率を高める(もっとも付加価値をあげるパーツ利用)

森林組合の活用；ハードは強い

ANAの森(福富-河内-豊栄)は市の管理下で活用可能；未活用

奈良さん；森の会（6/2）も有益=森を楽しむ

次回；6月12日（火）広島大学総合科学部 第3会議室（下図D、駐車スペースE、平日のため入稿はCから臨時許可書をもって）

